

| | | | | | |
|---|---|---------------------|-------|---|--|
| 22144 栄養疫学 a、b Nutritional Epidemiology | | 2 年次～ 後期 2 単位 | | | |
| 担当者 | 大和田 浩子 | 履修可能学科 | F必 | | |
| | | 関連資格 | 管理(F) | | |
| サブタイトル | 「食事と疾病」への疫学アプローチ | | | | |
| 授業内容 ・ ねらい | <p>疫学とは人間集団の中で発生する疾病・健康問題とその原因を探り、その結論を踏まえて健康問題に対する対策を講ずるために役立てる学問です。原因の中には、何をどのように食べているのか、ある栄養素は不足していないか等、食事や栄養問題も含まれます。疫学の中で疾病・健康問題と食事・栄養との因果関係を扱う学問が「栄養疫学」といえます。栄養疫学の原理と方法、食事調査法等について修得します。</p> | | | | |
| 授業計画 | <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 疫学・栄養疫学の概要 2. 疫学調査の手順、指標 3. 疫学研究方法の種類と原因究明の手順 4. 記述疫学、分析疫学 5. コホート研究 6. 症例対照研究 7. 横断研究、生態学的研究 8. 疫学データの解釈 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> <ol style="list-style-type: none"> 9. 食事調査法 10. 食事の変動について 11. “真の摂取量”を推定するための必要調査日数 12. 疫学指標に及ぼす個人内変動の影響 13. 総エネルギー摂取量の考え方と取り扱い方 14. 疫学研究で用いられる統計学的方法とその解釈 15. 疫学研究と倫理および総まとめ </td> </tr> </table> | | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 疫学・栄養疫学の概要 2. 疫学調査の手順、指標 3. 疫学研究方法の種類と原因究明の手順 4. 記述疫学、分析疫学 5. コホート研究 6. 症例対照研究 7. 横断研究、生態学的研究 8. 疫学データの解釈 | <ol style="list-style-type: none"> 9. 食事調査法 10. 食事の変動について 11. “真の摂取量”を推定するための必要調査日数 12. 疫学指標に及ぼす個人内変動の影響 13. 総エネルギー摂取量の考え方と取り扱い方 14. 疫学研究で用いられる統計学的方法とその解釈 15. 疫学研究と倫理および総まとめ |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 疫学・栄養疫学の概要 2. 疫学調査の手順、指標 3. 疫学研究方法の種類と原因究明の手順 4. 記述疫学、分析疫学 5. コホート研究 6. 症例対照研究 7. 横断研究、生態学的研究 8. 疫学データの解釈 | <ol style="list-style-type: none"> 9. 食事調査法 10. 食事の変動について 11. “真の摂取量”を推定するための必要調査日数 12. 疫学指標に及ぼす個人内変動の影響 13. 総エネルギー摂取量の考え方と取り扱い方 14. 疫学研究で用いられる統計学的方法とその解釈 15. 疫学研究と倫理および総まとめ | | | | |
| 教科書 参考書 | <p>教) 日本疫学会 監修 『はじめて学ぶやさしい疫学』 (南江堂) 参) 佐々木敏 著 『わかりやすいEBNと栄養疫学』 (同文書院)</p> | | | | |
| 評価方法 | 筆記試験、受講態度等により評価する。 | | | | |
| 事前準備学習 履修条件等 | 公衆栄養学概論の授業時に講義した栄養疫学の概要について復習した上で授業に望むこと。 | | | | |